

令和7年度（令和6年度実施）大学院医工農学総合教育部 修士課程 工学専攻 学生募集における グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム 一般選抜 選抜方法等の変更について

大学院医工農学総合教育部修士課程工学専攻グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラムでは、令和7年度学生募集において、下記のとおり、一般選抜における選抜方法及び出願書類の変更を行います。

変更内容

【現行（令和6年度入試）】

<グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム>

選抜方法

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験、出身大学等学部の成績証明書等の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

（1）筆記試験（基礎及び専門科目）

化学A、化学B

（注）

1. 化学Aの出題内容は、熱力学、相平衡、化学反応速度、原子と分子の電子構造などです。
2. 化学Bの出題内容は、分光・回折、結晶構造、無機材料の電子構造と性質、電解質溶液、化学電池などです。
3. 関数電卓を持参してください。

（2）筆記試験（外国語）

試験科目は英語とします。

ただし、外国人（留学生）に対する科目は日本語又は英語とします。日本語の受験を希望する外国人（留学生）は、事前打ち合わせの際に希望する指導教員に申し出てください。

出題内容は専門科目に関連したものです。

（3）口述試験（口頭発表時間10分、試問時間10分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表及び発表内容に関連して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参し、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

（4）出願書類の審査

【配点】

筆記試験		口述試験	出願書類	合計
(基礎及び専門科目) 200	(外国語) 100	100	(成績証明書) 適・否	400

出願書類

卒業（見込）証明書等、成績証明書、履歴書、志望理由書、研究計画書

【変更後（令和7年度入試以降）】

<グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム>

選抜方法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本プログラムでは、海外に在住あるいは長期滞在されている方に限り、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打合せの時に連絡します。

(1) 口述試験（口頭発表時間5分、試問時間10分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表及び発表内容に関連して試問します。

(注) 口述試験においては、ノートパソコンを持参し、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

(2) 出願書類の審査

【配点】

口述試験	出願書類	合計
100	適・否※	100

※ 出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

出願書類

卒業（見込）証明書等、成績証明書、履歴書、志望理由書、研究計画書、英語外部試験の成績

※ 英語外部試験の成績：前期募集は出願期間の2年前の6月以降に受験したもの且つ本学指定の提出書類が出願時に提出できるもの、後期募集は出願期間の2年前の11月以降に受験したもの且つ本学指定の提出書類が出願時に提出できるもの。

本学が指定する英語外部試験

試験の種類	テストの種類	提出書類 (①～⑥のうちいずれか1つの写し)
TOEFL (ETS)	会場受験 iBT テスト	① Test Taker Score Report ② ITP Score Report
	自宅受験 iBT テスト (TOEFL iBT Home Edition)	
	Essentials テスト	
	ITP テスト Level 1	
TOEIC Program (ETS)	Listening & Reading テスト (公開テスト) (Bridge テストを除く)	③ TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) ④ IP Score Report ⑤ IP online Test Result
	Listening & Reading IP テスト (会場受験、オンラインとも)	
IELTS (British Council)	Academic Module	⑥ IELTS Test Report Form